ものづくり質的研究センター

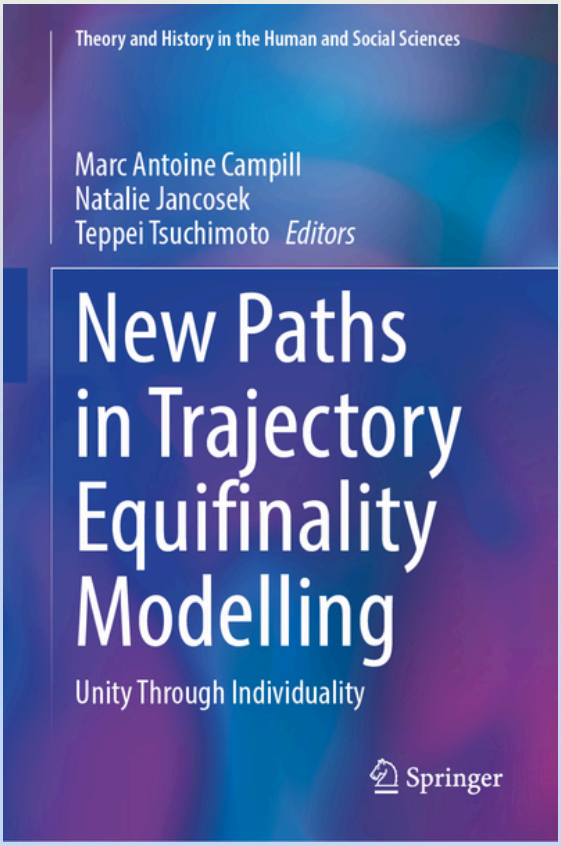
第28回 読書会的研究会

オンライン開催 **参加無料**

New Paths in Trajectory Equifinality Modelling: *Unity Through Individuality*

複線径路等至性モデリングの新たな径路―個別性のなかの統一性

日本で生まれた複線径路等至性アプローチ・モデリング（TEA／TEM）は、世界の研究者たちによって、どのような新しい可能性を切り拓いているのか。
本書では、日本やヨーロッパをはじめとする各国の研究者が、記号論、臨床心理学、看護、教育、スポーツ、芸術など、多様な領域で取り組む挑戦的な研究を紹介する。
AIやオンラインフィールドワーク、花を用いたhana-TEMなど、従来の枠組みを超えてTEMの理論と方法を発展させる試みも収録。
質的研究の新たな可能性に関心のある方、必見の一冊。



https://link.springer.com/book/10.1007/978-3-032-25855-7

2026年
11月26日(木) 20:00～

【講 師】
土元 哲平
立命館大学　OIC総合研究機構
特別招聘研究教員　准教授



【指定質問者】
安田 裕子
立命館大学　総合心理学部
教授



お申込はこちら

QRコードよりお申込みください

主催　立命館大学ものづくり質的研究センター　　**企画**　サトウタツヤ（立命館大学総合心理学部教授）
共催　記号創発システム科学創成―実世界人工知能と次世代共生社会の学術融合研究拠点（第 4 グループ）
記号論的文化心理学の理論深化と次世代共生環境デザイン
お問い合わせ　立命館大学ものづくり質的研究センター mdz.ritsumei@gmail.com

RITSUMEIKAN UNIVERSITY